

天城越え (Amagi Pass)

観賞日 2023年10月2日 上映時間 99分

【概要】

制作 1983年 松竹
監督 三村晴彦
脚本 三村晴彦、加藤泰
原作 松本清張 『天城越え』
音楽 菅野光亮
撮影 羽方義昌
出演 渡瀬恒彦 (田島松之丞)、田中裕子 (大塚ハナ) 平幹二郎 (小野寺建造)
伊藤洋一 (少年時代の小野寺) 金子研三 (土工)、吉行和子 (建造の母)



【あらすじ】

静岡で印刷業を営む小野寺建造のもとに、静岡県警の田島松之丞と名乗る老年の刑事から奇矯な依頼が入る。それは戦時中、天城峠の近くで起きた土工殺人事件の捜査記録書の印刷であった。捜査を担当したのは若き日の田島刑事。目撃証言によれば、事件当日、付近を通行したのは、若い女と少年の二人。少年は14歳で下田の鍛冶屋の息子建造。女は23歳で修善寺の娼婦、大塚ハナ。ハナは足抜けして逃亡を企んでいた。田島は対象をハナに絞り苛烈な取調べを行う。ハナは自供し逮捕されるが、後に証拠不十分で釈放されることになり、田島にとっては忘れられない悔恨の事件となる。田島は小野寺に、本件は既に時効となった事件であるが罪に時効はないと迫り動機について尋ねる。果たして事件の動機と真相は・・・。

現在と過去を交錯させて事件の真相に迫る、松本清張初期の短編小説の映画化。清張版「伊豆の踊子」と表現された名作。

【解説】

■ポイント

●田中裕子 (1955年～)

- ・1955年大阪生まれの女優。昭和天皇と誕生日が同じで「裕子」と名付けられた。明治大学在学中の1978年に文学座に入り、翌1979年にNHKの連続ドラマ「マー姉ちゃん」の主役でテレビデビュー。
- ・1981年「ええじゃないか」で映画デビュー。いきなり日本アカデミー賞最優秀助演女優賞、最優秀新人賞を獲得。1983年のHNKドラマ「おしん」で記録的高視聴率を獲得し国内だけでなく、海外でも有名女優となる。
- ・1989年、歌手の沢田研二と結婚、略奪愛と騒がれる。



●テレビ版「天城越え」(1978年・NHK)

スタッフ：和田勉 (演出)、大野靖子 (脚本)

キャスト：大谷直子 (ハナ)、佐藤慶 (土工)、鶴見慎吾 (少年)、中村翫右衛門 (田島)

■見どころ

- 少年を惑わす妖艶な女を演じる田中裕子
- 子供は犯罪とは無縁という思い込み
「影の車」にも使われた、清張得意のトリック